

# 都市再生整備計画

舞鶴西(3期)地区

第1回変更

京都府 舞鶴市

令和8年3月

事業名	確認
都市経済再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	京都府	市町村名	舞鶴市	地区名	舞鶴西(3期)地区	面積	91.7	ha
計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度	交付期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度					

**目標**  
 大目標：西舞鶴駅を中心に居住や都市機能が集積するまちづくり  
 目標1：西市街地の個性を引き出し、市全体の活力の向上につなげる  
 目標2：地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進める  
 目標3：都市機能の再編やまちなかにぎわいの創生を進める  
 目標4：快適性・利便性の高い安心・安全なまちをつくる

**目標設定の根拠**  
 都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)  
 本市では、少子高齢化・人口減少により、中心市街地ではスポンジ化が著しく進行しており、今後生活利便性が低下し、地域コミュニティの維持が困難になるおそれがある。一方で、西中心市街地には城下町・社寺など歴史的資源も残されており、中心市街地の都市形成に重要な役割が期待されている。立地適正化計画では、公共交通利便性が高く都市基盤が整っている東舞鶴駅・西舞鶴駅を中心に都市機能誘導区域及び居住誘導区域を設定し、駅中心に都市機能や居住を集積するまちづくりを目指すこととしており、区域内において観光拠点と地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進める。

**まちづくりの経緯及び現況**  
 舞鶴市は、昭和18年に旧舞鶴市(西舞鶴)と東舞鶴市が合併、昭和32年に加佐町を編入して現在の舞鶴市となっている。  
 市街地は東地区と西地区に分かれており、それぞれに鉄道の駅を有し、それぞれに成り立ちが異なり、個性の違うまちを形成している。  
 舞鶴市では、平成30年4月1日に立地適正化計画を公表、令和6年11月に改定しており、東舞鶴駅及び西舞鶴駅を中心に、それぞれに居住誘導区域及び都市機能誘導区域を設定。市街化区域面積に占める居住誘導区域の割合を約7%として、コンパクトシティの形成を目指すこととしている。  
 近年、少子高齢化・人口減少等により、昭和50年代に98,000人であった人口が76,000人に減少しており、持続可能なまちづくりを推進するため、東西両地区に立地していた都市機能を東西いずれかの地区に分担して立地することが必要である。そのため、東西駅を結ぶJRの維持及び東西循環線バスの充実を図ってきたところであり、東西駅を中心に都市機能や居住を効率的に集積し、利便性にぎわいを創出することを目指すものである。成り立ちや個性の違う2つの市街地を相互に連携及び活性化することで、市全体の活力の向上につなげるものである。

**課題**  
 地域資源を活かしたまちづくりと郊外化する居住や都市機能を駅周辺に集積すること  
 ・都市機能誘導区域及び、居住誘導区域の拠点やその周辺の環境整備。  
 ・西舞鶴駅東口の未利用地の活用。  
 ・西舞鶴駅周辺のにぎわい創出。  
 ・人口減少社会に対応するため、立地適正化計画に位置付けた事業及び施策の推進。

**将来ビジョン(中長期)**  
 ■第7次舞鶴市総合計画(H31.4策定)  
 ◎まちづくりの方針  
 都市像：「ひと・まちが輝く未来創造・港湾都市 MAIZURU」  
 基本目標：「次代を担う若者や子どもたちに夢と希望を お年寄りには感謝を」  
 ・中心市街地の機能向上と商業施設等の立地への適正な対応  
 地域の実態に応じ、中心市街地の機能向上や活性化に向けた取組を促進。商業施設等の立地に適正に対応。  
 ・JR東舞鶴駅・西舞鶴駅周辺への都市機能の誘導によるまちなかの再構築  
 公共施設や商業・サービス施設などの都市機能を東・西のJR駅周辺に適切に配置するとともに、利便性の高い効率的なまちなかの再構築。西舞鶴駅周辺の未利用地を活用し、賑わいの創出、定住の促進による中心市街地の活性化。  
 ■都市計画マスタープラン(H30.4.1策定)  
 ◎舞鶴版コンパクトシティ+ネットワーク  
 持続可能なまちづくり、快適なまちづくり、活力あふれるまちづくり、自然と共生するまちづくり、安心・安全なまちづくり  
 ■立地適正化計画(H30.4.1策定、R6.11改定)  
 ◎東西の鉄道駅を中心に、居住や都市機能が集積するまちづくり  
 「コンパクトシティ+ネットワーク」の形成～駅を中心として賑わい拠点形成とまちなか居住推進による「まちなか創生」～

**都市構造再編集中支援事業の計画**  
 都市機能配置の考え方  
 ・東西の市街地を結ぶ基幹的公共交通の維持・強化のため、駅周辺に賑わい空間を創出し、都市機能の拡散防止と中心市街地の機能向上や活性化に向けた取組を図る。  
 ・居住誘導区域の居住環境の魅力を高め、人口集積を促進するため、地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進める。  
 都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方 ※誘導施設を整備する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。  
 公共施設や商業・サービス施設などの都市機能が集約された利便性の高い効率的なまちづくりを推進する為、西舞鶴駅の東口に位置する低未利用地を活用して統合により新たな図書館を整備し、駅周辺の賑わいを創出する。  
 都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
舞鶴公園(田辺城址)の利用者数	人/年	田辺城資料館(有料)の年間来館者数	歴史のみちの整備を実施することにより、散策、史跡などを見る人の増加を目指す。	6,291人/年	R5年度	7,200人/年	R11年度
中央図書館来館者数	人/年	中央図書館の来館者数	中央図書館整備を実施することにより、駅周辺の賑わい創出を目指す。	79,800人/年	R5年度	608,000人/年	R11年度
西舞鶴駅の乗車数	人/年	西舞鶴駅の乗車数(JR・丹鉄)	駅を中心としたまちづくりの観点から駅利用者の増加を目指す。	579,987人/年	R5年度	650,000人/年	R11年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針:西舞鶴駅東口の未利用地の活用を進める 西舞鶴駅東口の未利用地の活用、都市機能誘導区域内への誘導施設の誘導及び周辺の整備。</p>	<p>【基幹事業】誘導施設(教育文化施設) 市立中央図書館整備事業 【基幹事業】元地管理の適正化に係る事業 既存図書館除却事業 【基幹事業】地域生活基盤(緑地) 緑地広場整備事業 【基幹事業】道路 市道西駅東口2号線整備事業</p>
<p>整備方針:地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進める まちなかの回遊性を促進させるため、城下町・社寺を中心として舗装・街灯の統一・案内サインなどを整備し、歴史のみちづくりを推進する。</p>	<p>【基幹事業】高質空間形成施設(緑化施設等) 歴史のみち整備事業</p>
<p>整備方針:西舞鶴駅周辺のにぎわい創出を進める 西舞鶴駅周辺の賑わい創出の為、西口駅前広場のよりグレードの高い都市空間の創出、魅力的で活力ある空間を整備する。</p>	<p>【基幹事業】高質空間形成施設(緑化施設等) 西舞鶴駅西口駅前広場整備事業</p>
その他	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	3,495	交付限度額	1,746	国費率	0.499
---------	-------	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	費用便益比 B/C
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
	道路		市道西駅東口2号線及び西舞鶴駅東口線	舞鶴市	直	100m	R10	R10	R10	R10	80	80			80	-
	公園															
	古都保存・緑地保全等事業															
	河川															
	下水道															
	駐車場有効利用システム															
	地域生活基盤施設	緑地	緑地広場整備	舞鶴市	直	3,000㎡	R7	R10	R7	R10	203	203			203	-
	高質空間形成施設		歴史のみち整備	舞鶴市	直	130m	R11	R11	R11	R11	40	40			40	-
	高質空間形成施設		西舞鶴駅西口広場整備	舞鶴市	直	2,000㎡	R7	R7	R7	R7	70	70			70	-
	高次都市施設	地域交流センター														
		観光交流センター														
		テレワーク拠点施設														
		賑わい・交流創出施設														
		子育て世代活動支援センター														
		複合交通センター														
	誘導施設	医療施設														
		社会福祉施設														
		教育文化施設	舞鶴市立中央図書館	舞鶴市	直	3,600㎡	R7	R10	R7	R10	3,592	3,592			3,000	7.1
		子育て支援施設														
		元地の管理の適正化	既存図書館除却	舞鶴市	直	1,800㎡	R11	R11	R11	R11	102	102			102	-
	基幹的誘導施設															
	既存建造物活用事業															
	土地区画整理事業															
	市街地再開発事業															
	住宅街区整備事業															
	バリアフリー環境整備事業															
	優良建築物等整備事業															
	住宅市街地総合整備事業															
	街なみ環境整備事業															
	住宅地区改良事業等															
	都心共同住宅供給事業															
	公営住宅等整備															
	都市再生住宅等整備															
	防災街区整備事業															
	復興促進事業															
	エリア価値向上整備事業															
	こどもまんなかまちづくり事業															
	合計										4,087	4,087	0	0	3,495	

…A

提案事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
	地域創造支援事業															
	事業活用調査															
	まちづくり活動推進事業															
	合計										0	0	0	0	0	

…B

居住誘導促進事業





舞鶴西(3期)地区(京都府舞鶴市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標:西舞鶴駅を中心に居住や都市機能が集積するまちづくり	代表的な指標	舞鶴公園(田辺城址)の利用者数	(人/年)	6,291人/年 (R5年度)	→	7,200人/年 (R11年度)
	目標1:西市街地の個性を引き出し、市全体の活力の向上につなげる		中央図書館来館者数	(人/年)	79,800人/年 (R5年度)	→	608,000人/年 (R11年度)
	目標2:地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進める		西舞鶴駅の乗車数	(人/年)	579,987人/年 (R5年度)	→	650,000人/年 (R11年度)
	目標3:都市機能の再編やまちの新たなにぎわいの創生を進める						
	目標4:快適性・利便性の高い安心・安全なまちをつくる						

